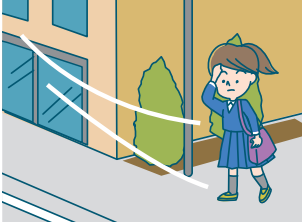
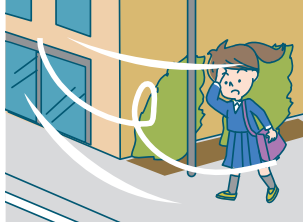




4 風水害対策②

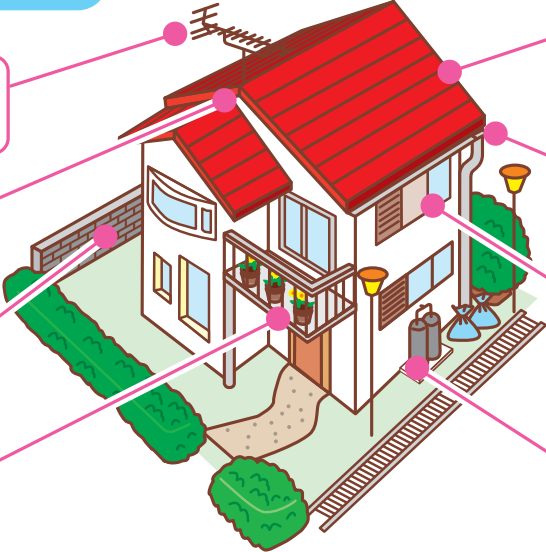
風の強さと吹き方

(平均風速:m/秒)

やや強い風	強い風	非常に強い風	猛烈な風
10m/秒以上～15m/秒未満	15m/秒以上～20m/秒未満	20m/秒以上～30m/秒未満	30m/秒以上
 <ul style="list-style-type: none"> 風に向かって歩きにくくなる。 傘がさせない 	 <ul style="list-style-type: none"> 風に向かって歩けない。 転倒する人もいる。 	 <ul style="list-style-type: none"> しっかりと身体を確保しないと転倒する。 風で飛ばされた物で窓ガラスが割れる。 	 <ul style="list-style-type: none"> 立ってられない。屋外での行動は危険。 樹木が根こそぎ倒れはじめる。

風水害の備えと対策

① 住宅設備等の確認

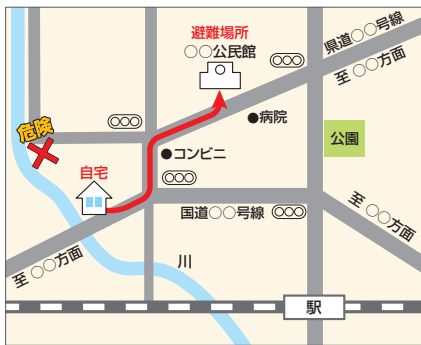


- 不安定な屋根のアンテナや、瓦なども専門家に頼んで直してもらいましょう。
- 瓦のひび割れ、ずれ、はがれがないか点検しましょう。
- ブロック塀のひび割れや、石垣の崩れは補強しましょう。
- 植木鉢などを整理します。落ちる危険がある場所には、何も置かないようにしましょう。
- トタンのめくれ、はがれのないことを確認しましょう。
- 雨樋に落ち葉や土砂が詰まっていたり、継ぎ目のはずれがないか確認しましょう。
- 窓にひび割れやがたつきがないか確認しましょう。
- ガスは、ボンベを鎖で動かないよう固定しておきましょう。

出典：消防庁ホームページ防災・危機管理eカレッジを加工して作成

② 避難経路の確認

実際に避難経路を歩いてみて、危険な場所がないか確認しておきましょう。



③ 家財の移動

浸水のおそれがある家財を建物の2階などの高い場所に移動しておきましょう。



④ 雨水ますなどの清掃

道路にある雨水ますなどに、たまった落葉やゴミの清掃にご協力ください。



土のうステーションをご活用ください

市では、大雨による家屋等の浸水被害を未然に防止するため、市民の皆様が必要に応じていつでも土のうを持ち出せる、「土のうステーション」を設置しております。

◎設置箇所・使用方法等の詳細はこちらから

